

2023年度 入学者の構成に関するアンケート調査報告

広報・調査委員会担当 大麻正晴

本学校協会では、柔道整復師養成施設の入学者動向等を把握し、各養成施設における教育活動、学校運営等に資するために、2010年度から標記アンケート調査を実施しています。翌2011年度からは、より実情に即した状況を把握するため、学校協会以外の養成施設にも参加を呼び掛け、今年度は協会会員校44校に加え9校のご協力をいただき、全国の柔道整復師養成施設の約60%において実施することができました。本調査が各校の養成施設運営の一助になればと存じます。

新型コロナウイルス感染症はいまだ収束には至っておらず、各養成施設におかれましては状況に応じた様々な教育活動を実施されているご多忙のところ、ご協力くださいましたみなさまには心より厚くお礼申し上げます。

○実施の目的

全国の柔道整復師養成施設の入学者構成について調査し、その動向を知り、養成施設の運営等の基礎資料とする

○実施の概要

主 体：公益社団法人全国柔道整復学校協会

対 象：全国の柔道整復師養成施設（89施設中53施設 2023年度入学者2,358名）

時 期：2023年6月8日～6月30日（調査基準日2023年5月1日）

方 法：インターネット調査もしくは集合調査

回 答：2,184名（92.6%）

○調査の項目

「定員充足率」、「男女」、「入学試験区分」、「オープンキャンパス・学校説明会（以下OCと略）の参加」、「入学校のOC参加回数」、「入学校以外のOC参加回数」、「専門実践教育訓練給付金の申請」、「学歴」、「年齢」、「柔道整復師の資格を知った時期」、「柔道整復師の資格を何により知ったか」、「柔道整復師を志望した動機」、「入学時における卒後の進路予定」、「入学校への受験を決定した時期」、「入学校を選んだ理由」、「スポーツ経験」、「出身地」、「通学時間」、「勤務形態」、「医療資格」の20項目。課程区分の他、全国を4地域に分け図表化（夜間課程については全国とした）

- ※2010年度 ・第1回目となるアンケート調査を実施
- 2011年度 ・学校協会以外の柔道整復師養成施設の参加
- 2015年度 ・課程区分の変更（昼間・夜間）→（午前・午後・夜間）
・「専門実践教育訓練給付金」の項目追加
- 2018年度 ・「入学校へのOC参加回数」、「入学校以外のOC参加回数」、「柔道整復師を志望した動機」、「入学時における卒後の進路予定」の4項目追加
・項目の合一、項目区分の追加
- 2019年度 ・「柔道整復師の資格を知った時期」、「柔道整復師の資格を何により知ったか」、「入学校への受験を決定した時期」、「入学校を選んだ理由」の4項目追加
- 2021年度 ・調査方法を従来の集合調査に加え、インターネット調査を併用
- 2022年度 ・インターネット調査方法のみで実施
- 2023年度 ・調査方法をインターネット調査と集合調査の併用